

わり算の式, □を用いて式を表す

名前

学習日

ポイント

- ① どのような式をつくれればよいかをよく考えましょう。
- ② ある話にそって式をつくる時, わからない数があっても, □を使うと, その話のとおり式を表すことができます。

きほん問題

1 次のア～ウで, $6 \div 3$ の式にあてはまるものはどれですか。

ア 6このみかんを3人で同じ数ずつ分けたときの1人分のこ数

イ 1人6まいずつの色紙を3人にくばるときにひつようなまい数

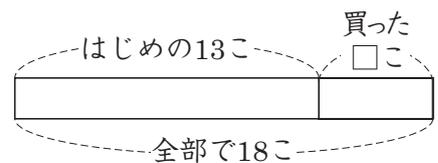
ウ 6本のえんぴつを1人3本ずつくばるときにもらえる人数

2 みかんが13こあります。新しく□こ買ったところ, みかんは全部で18こになりました。

(1) □を使って, たし算の式をつくりなさい。

(2) □にあてはまる数はいくつですか。

右の図で考えましょう。

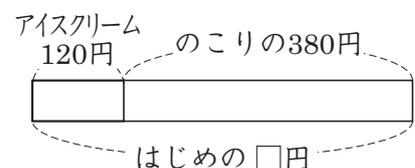


3 ひろし君はお金を□円もっていました。120円のアイスクリームを買ったところ, のこりは380円になりました。

(1) □を使って, ひき算の式をつくりなさい。

(2) □にあてはまる数はいくつですか。

右の図で考えましょう。



わり算の式, □を用いて式に表す

名前

学習日

チャレンジ問題

1

次の□にあてはまる数を書きなさい。

(1) $\square + 8 = 22$

(2) $32 + \square = 57$

(3) $\square - 7 = 27$

(4) $\square - 16 = 24$

(5) $\square \times 3 = 21$

(6) $\square \times 6 = 48$

(7) $\square \div 5 = 4$

(8) $\square \div 3 = 9$

2

色紙を何まいかもっていました。そのうち、33まいを使ったところ、のこりが15まいになりました。

(1) はじめにもっていた色紙を□まいとして、式をつくりなさい。

(2) はじめにもっていた色紙は何まいですか。

3

7人の子どもに、あめを同じ数ずつ配ったところ、配ったあめは全部で42こになりました。

(1) 1人に配ったあめのを□ことして、式をつくりなさい。

(2) 1人に配ったあめのを何こですか。

わり算の式, □を用いて式に表す

【きほん問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p>	<p>1</p>
<p>ア, ウ</p>	<p>ア $6 \div 3 = 2$ 2こ イ $6 \times 3 = 18$ 18まい ウ $6 \div 3 = 2$ 2人</p>
<p>2</p>	<p>2</p>
<p>(1) $13 + \square = 18$ (2) 5</p>	<p>(2) □で考えて, $\square = 18 - 13 = 5$</p>
<p>3</p>	<p>3</p>
<p>(1) $\square - 120 = 380$ (2) 500</p>	<p>(2) □で考えて, $\square = 120 + 380 = 500$</p>

わり算の式, □を用いて式に表す

【チャレンジ問題】

かい答	アドバイス
<p>1</p> <p>(1) 14 (2) 25 (3) 34 (4) 40 (5) 7 (6) 8 (7) 20 (8) 27</p>	<p>1</p> <p>(1) $\square = 22 - 8 = 14$ (2) $\square = 57 - 32 = 25$ (3) $\square = 27 + 7 = 34$ (4) $\square = 24 + 16 = 40$ (5) $\square = 21 \div 3 = 7$ (6) $\square = 48 \div 6 = 8$ (7) $\square = 4 \times 5 = 20$ (8) $\square = 9 \times 3 = 27$</p>
<p>2</p> <p>(1) $\square - 33 = 15$ (2) 48まい</p>	<p>2</p> <p>(2) (1)の式から, $\square = 15 + 33 = 48$</p>
<p>3</p> <p>(1) $\square \times 7 = 42$ (2) 6こ</p>	<p>3</p> <p>(2) (1)の式から, $\square = 42 \div 7 = 6$</p>